

## 第 97 回全国安全週間中の署長パトロールを実施！！

令和 6 年 7 月 1 日



現場の安全衛生対策について説明を受ける  
水戸労働基準監督署職員



現場を巡視する関署長（左）

水戸労働基準監督署(関英之署長)は、全国安全週間である令和6年7月1日に、水戸市内にある排水路新設工事のパトロールを実施しました。本工事は、推進工法にて管（排水路）を埋設する工事であり、現場では「快適な職場をつくり、働くものの安全と健康を確保する」という作業所方針の下、WBGT値（暑さ指数）モニターを使用した熱中症対策や安全朝礼、安全体操及び危険予知活動等の安全施工サイクルに基づく取組が徹底されていました。

パトロール終了後、「現場における安全活動には、危険に対する慣れこそが一番危ないものであり、危ない、怖いと思いつけるためには、安全活動でも常に創意工夫が必要です。現場の皆さんには努力を惜しまず、アイデアマンでいてくださるようお願いいたします。」と講話がなされ、労働災害防止を呼びかけました。

また、STOP！熱中症 クールワークキャンペーン、手すり先行工法等に関するガイドライン及び建設業における時間外労働の上限規制等のリーフレットを手交し、さらなる労働災害防止対策の徹底を呼びかけました。

水戸労働基準監督署では、今後も建設業を含む全産業への労働災害防止のための取組みを推進していきます。

【連絡先】 水戸労働基準監督署  
TEL : 029-277-7916